

マテリアルについて

2. ビンディングについて
プレート類を取り付ける際、スキー滑走面からブーツソールまでの高さは最大50mmとする。
3. スキー靴について
ブーツソールから踵の下まで、すべての部品を含めた厚みは最大43mmとする。
U14とU16においてはスキーの高さとブーツの厚みを同じにすることを推奨する。
4. レーシングスーツについて
SLを除くすべてのFISおよびSAJレースで使用されるレーシングスーツは、FIS規定の空気透過率基準をクリアしなければならない。
※SAJ特別規定
K2公認大会においては、FIS規定レーシングスーツの着用を免除する。
2021/2022シーズンより、K2公認大会を除くすべてのSAJ公認大会において、FISラベルのあるレーシングスーツを着用すること。

マテリアルについて

5. ヘルメットについて
全てのFISおよびSAJ公認大会では、新規格対応表示（FISステッカー[RH2013]）が明示されているヘルメットの着用を義務とし、DH、SG、GS競技に適用される。メーカー公式付属品以外の装着は禁止とする。
SLでは、ヘルメットの耳部分のソフトパッドの使用を認めるが、EN1077またはASTM2040認証が必須である。
※SAJ特別規定
SLのFIS規定については推奨とする。
ナショナルエンブレムの貼付はナショナルチーム及び日本代表チームとして海外で競技に参加する場合は必須とする。ただしナショナルエンブレムを貼付せず、ヘッドスポンサーステッカーを貼付する場合は、前面におおよそ高さ5cmのスペースを空けること。
6. バックプロテクターについて
U16以下はバックプロテクターの使用を推奨する。

マテリアルについて

○愛知県スキー連盟としての対応

- ◆FISまたはSAJの公認大会⇒SAJ競技ルールを遵守
※本大会で指導を受けた場合は、ペナルティを課せられる。
- ◆中部日本大会⇒国体カテゴリ以外は推奨




FEDERATION INTERNATIONALE DE SKI
INTERNATIONAL SKI FEDERATION
INTERNATIONALER SKI VERBAND

マテリアルについて

■ヘルメットについて
マスターズも含め、RH2013表示のあるヘルメットが義務

★愛知県スキー連盟の主催する各大会
⇒新規格のヘルメット着用していなければスタートさせない
※フェスティバル以外の大会では義務。
(販売サイズがない可能性から、小学生は除くが、ソフトヘルメットは禁止)




2 強化委員会より

(1)SAA強化指定選手の選考について

♪県スポ協の強化費は国体・ジュニア育成名目のため、**国体で貢献できる選手を育成することを目的**に改正

- ① 選考時期を新年度登録完了後に
⇒移籍による転出・転入を考慮
- ② FISポイント、SAJポイントを選考基準に
⇒愛知県連による公認大会主催を考慮
- ③ 全国大会での結果を選考基準に
⇒愛知県連への貢献度を考慮



2 強化委員会より

(2)ジュニアオリンピックについて

種目および日程の変更。会場は引き続き菅平高原。

K2 : GS・SLの2種目とする。(PGSは行わない)
3月23日(土)TCM 24日(日)GS 25日(月)SL

K1 : GS・SLの2種目とする。(PGSは行わない)
3月25日(月)TCM 26日(火)GS 27日(水)SL

※K1のSLについては、総ターンの70%をショートポール(ゴム製)とする。ただし、コンビネーションは同一ポールとする。

2 強化委員会より

(3) 国スポ出場者のアンチドーピング研修の受講について

- 国スポ本選出場選手および少年選手保護者、監督、ドクター、トレーナーの、アンチドーピング研修受講が必須。
- 県スポ協は11月20日(月)20時～オンラインにて開催(県連締め切りは7日)
- 上記受講できない場合、他団体主催の講義でも代替可能。または、JSPO、JADAの教材閲覧でも可能。ただし、受講のために団体コードや個人情報の登録が必要。

2 強化委員会より

(4) FIS・SAJ公認大会(含YH公認大会)のエントリーについて

- ◎ FIS公認大会
SAA会員登録・SAJ会員登録・SAJ競技者登録・FIS競技者登録が必須
- ◎ SAJ公認大会(YHを含む)
SAA会員登録・SAJ会員登録・SAJ競技者登録が必須
- ◎ SAJ(MAS)公認大会
SAA会員登録・SAJ会員登録・SAJ(MAS)競技者登録が必須

※ FISおよびSAJの大会をご検討いただく際には、東海北陸ブロックの大会を優先にご検討いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

FIS・SAJ公認大会(含YH公認大会)のエントリー

所定のエントリーフォームに入力(記入)し、メールで送付宛先 fis.saj.entry@ski.aichi.jp

件名【(FIS・B級・ユース)】【大会名】【参加者名】

本文【所属団体名・エントリー責任者名】

添付書類 愛知県スキー連盟のHPよりワードデータ

【FIS・B級・K1・K2】【大会名】【参加者名】.docx

県連締切に遅れた場合は手数料2000円申し受けます

FIS公認大会・SAJ公認大会出場の流れ

<TCM等について>

(1) 選手、保護者、コーチの中から、愛知県のチームキャプテンを任命。

①アテンダンスリストの記入 ②ボードコントロール ③TCMへの出席と各選手への内容伝達
④ピブの受け取りと県内選手への配付 ⑤その他(場合により旗門員等大会役員)

(2) 愛知のチームキャプテンが誰になったかは、メール掲載のエントリーリストで確認。

(3) チームキャプテンを引き受けることができない場合は、必ずエントリーの際に連絡。

(4) 出場選手は必ずチームキャプテンと連絡をとり、ドロップやピブの受け取り等の処理を依頼。

FIS公認大会・SAJ公認大会出場の流れ

<出場について>

大会に出場出来ない場合は必ず連絡。

TCM3日前まで…県連事務局、**愛知県チームキャプテン**および担当者

TCM前日・当日…当該レースの大会事務局、**愛知県チームキャプテン**および担当者

☆担当者

FIS、SAJ(B級(YH除く)) 加藤 宏

SAJ(B級(YH)) 福島 秀幸

2 強化委員会より

(5) 代表選手選考について

★マテリアルルール★

■予選会⇒原則としてSAJ競技ルールに従う

SAJ競技ルール通りのマテリアルでない選手は、上位大会への選考はしない。(ポイントは付ける)

※ヘルメットは必須



上位大会選考基準

A級公認大会

★予選会の順位で現地予備選考後、選考委員会で決定★

○国民体育大会

<以下の枠は例> ※アルペン・ノルディック合わせて36名
成年男子A3 成年男子B3 成年男子C3 少年男子5
成年女子A2 成年女子B1 少年女子4

○全国高校総体

昨年度は男子4、女子8

○高校選抜・全日本選手権(ポイントで選考)

男子1、女子1

(個人資格者がいる場合は県枠はない)



上位大会選考基準

ユース大会

○全国中学⇒予選会の順位で現地予備選考後、選考委員会で決定

今年度は男子GS4SL4、女子GS4SL4 ※前年度成績で増減

○全日本ジュニアスキー大会高速系(旭川)

通常のSAJ公認大会(エントリーオーバーの場合は、大会要項記載の通り)

○JOCジュニアオリンピックカップ

<K1> 男子1、女子1の見込み

<K2> ブロック枠のためのため、ブロック予選の上位

※登録者数に比例して増減。旭川SGが終了したところで枠が確定

K1、K2とも愛知ユーススキー大会で選考

K1も、K2(ブロック)の選考方法と同様とします。

ブロックの選考方法が確定次第、ウェブサイトで情報公開します。



上位大会選考基準

中部日本大会

○予選会の順位で現地予備選考後、選考委員会で決定

1/27(土) 中学男女とも15 少年男子6 少年女子5

1/28(日) 男子 成年A6B5C5D5E5F3

女子 成年A4B4C4



※各クラス1戦のみの開催。これにともない、宿泊斡旋は希望者のみ
⇒TCM内容伝達についてはメールやSNS、ウェブサイト等を活用
ビブの配布は当日朝現地に

※選考された選手のエントリーはgoogleフォームにて、エントリー料は
県連指定の口座へ

上位大会選考

雪不足時の対応について

○最初のTCMの1週間前(12/28)までに、

ウェブレーシングオフィスでアナウンスします。

※現時点では、他の会場は検討していません。ほおのき平スキー場内、ケレンデの
変更、時間帯の変更など、可能な限りの対応をお願いする予定です。

3 マスターズ委員会より

(1)全日本A級マスターズスキー大会について

2月26日(月) 27日(火) 事前練習会

28日(水) 公式練習 TCM(A・C)

29日(木) C・A 第1戦 TCM(B)

3月1日(金) B 第1戦

2日(土) C・A 第2戦

3日(日) B 第2戦



全日本A級マスターズスキー大会選手選考

★注意★

SAJマスターズ競技者登録を完了していないと次に進めません

※2024/1/4発表のポイントリストまたは待機者リストに入っていること。

全日本A級マスターズスキー大会選手選考

(1) 参加意志のあるクラブから、

・代表連絡先メール

・参加希望選手の

氏名

生年月日

SAJマスターズ競技者番号

を、任意の書式(今年のエクセルを活用していただいてもOKです)でメール連絡

aichi.masters.ski.2022@gmail.cominfo@ski.aichi.jp

締切

R6.1.12(金)

※愛知B級マスターズの前日です。是非こちらにもご参加ください。

全日本A級マスターズスキー大会選手選考

(2) (1)で参加意思を示した人の中から上位を選考

- ① SAJポイントリストNo.3(R6.1.4発行予定)による選考
- ② SAJノーポイントの選手はSAAポイント順に選考
- ③ SAAもノーポイントの選手は年齢の高い順に選考

全日本A級マスターズスキー大会選手選考

(3) 選考結果を代表連絡先にメール(1/15の予定)

⇒エントリーデータをメールで提出&県連宛入金
(クラブ)

※入金締切は1/22(月)の予定。全日本締切日により変更があった場合は、別途連絡します。未入金、キャンセルはエントリーリストから削除します。

SAJ関係 報告

1 大会運営委員会報告

(1) マテリアルコントロールはIHと国スポで実施

※NC、FECでは実施しない

(2) 2月中旬に手稲でパラアルペン実施

(3) NCで公式用品を使用することが義務に

※詳細はSAJライブラリーで確認



SAJ関係 報告

2 組織運営委員会報告

(1) 全日本マスターズ事前キャンプ開催

(2) 資格休止申請は現在2名



図8 アルペールピルオリンピックでの山本さち子選手



SAJ関係 報告

3 強化委員会報告

(1) NJC出場資格変更

○U21以上は最大5名まで(140名に満たない場合も)

(2) K2の公認大会出場上限12

○ジュニオリ予選は含めない



S A J 関係 報告

4 資格委員会報告

- (1)セッター検定
北海道⇒**関東**⇒東北⇒甲信越⇒北海道 の輪番
- (2)JSPO公認コーチ
今年度より「**コーチ2**」検定会開催。15名参加。



S A J 関係 報告

5 マスターズ委員会報告

- (1)全日本4日間開催
- (2)FISマスターズルールの日本語版は12月1日発出予定



東海北陸ブロックコーチ会議 報告

○ブロック内合宿予定

- ①全中前合宿
1月22日(月)～23日(火)
野沢温泉カンダハー
- ②国体前合宿
2月15日(木)～18日(日)
山形赤倉
- ③ジュニオリ前合宿
3月13日(水)～15日(金)
菅平高原パインビーク

